

石の枕

先日読んだ「武田信玄・強さの秘密」より。  
武田の兵が、戦場で敵の武将の旗指物を拾ってきた。旗を奪われるのは、名を重んじる武将にとって大きな恥辱である。

武田の武将は、旗の周りに集まって、「かの有名な北条綱成でさえ、我らの勢いに恐れをなし、旗を捨てて逃げた」とあざ笑っていた。

すると信玄は、「そうではない。きっと本人ではなく、予備の旗を付き人が落としたのだろう。事情をよくも調べもせずに、頭から卑怯者呼ばわりしてはならないぞ。敵将ながら、綱成は立派な武将だからな」と注意した。

これを聞いて、無責任な非難は、ぴたりとやんでしまったという。

それだけではない。敵陣の綱成が、信玄の言葉を伝え聞いて、喜びの涙を流したと記録されている。

たとえ相手が誰であろうと、不確かな根拠やうわさで、人を非難したり、笑ったりしてはならない。そういう体質が温存されると、人間関係に深刻な影を落とす原因を作る。「千丈の堤も、蟻の一穴から」といわれる。「鉄の団結」を誇る武田家をも崩壊させる危険があるから、信玄は戒めたのであった。

歴史から学ぶことは多くありますが、上述の文もさわやかですね。

それにしても、先週の日曜礼拝と祈禱会のメッセージはメチャすごかった。目の開かれた人、新しい霊界の不思議な現象に驚かれた方々も多くおられたと思います。リック・ジョイナー著「ファイナルクエスト」で説明されている地獄の大軍の武器や方法には、一目二目注目が必要です。歴史の中で、特にクリスチャンがまんまとやられて来たわけですが、昨今も同じです。

軍旗は「ごう慢」「自己正当化」「世間体」「利己的野心」「邪悪な判断力」「嫉妬」。剣は「威嚇」。槍は「裏切り」。矢は「告発」「うわさ話」「中傷」「他人のあらさがし」。偵察隊に属する悪霊どもは、「拒絶」「苦々しい思い」「短気」「赦さない心」「情欲」の課題をもって最前線に配備されている。

やがて神のリバイバルのご計画(大群衆をキリストの教会に送り込む)を妨げるための企みが、これらとのこと。弱いクリスチャンが、サタンに利用されているとのこと……。「万物の終りが近づいている。だから、心を確かにし、努めて祈りなさい。」(I ペテロ4の7)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヨハネ16章~19章 Bコース:歴代志下20章~エズラ記2章

「わたしにつながっていなさい。わたしもあなたがつながっている。」

(ヨハネ十五の四・新共同訳)

司会 ①森屋師 ②上田兄 ③当麻泰兄

奏楽

祈禱 ①三畑兄 ②勝野兄

賛美 聖歌502番 (わが魂いざたたえよ)  
(雨をふりそそぎ)  
(栄光から栄光へと)

「3つの愛」

聖書 ① 使徒行伝16章25~34節

②③ ヨハネによる福音書15章1~5節

音楽 Voice Of Truth (Casting Crowns) DVD

メッセージ ① 「新しい歌を歌え」坪井永城副牧師

②③ 「私につながっていなさい」大川従道牧師

賛美 「アメージング・グレイス」(229・献金)

頌栄 「主はいま生きておられる」アーメン

祝禱

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとございます。①桑島綾子姉(ハンナ会)
- ・ 本日、入門講座I、ヨシユア会、ハンナ会、エステル会、GM、ICA祈禱会あり。
- ・ 若者よ！礼拝後の楽しく有意義な「J. PLUS」にご出席ください。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は倉知先生。
- ・ 福音礼拝は、月曜礼拝(VTR・2時)に合流です。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時~10時半。説教は久保田補教師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時~6時59分。説教は倉知先生・大川先生。